

2013 年 4 月 9 日

福田 順

I. 講義計画 シラバス通り

1. 4 月 9 日 ガイダンス
2. 4 月 16 日 経済学の歴史 新古典派経済学、ケインズ経済学
3. 4 月 23 日 経済学の考え方 限界理論、余剰分析
4. 5 月 7 日 労働供給 **教科書第 1 章** 労働供給曲線、賃金と余暇のトレードオフ
5. 5 月 14 日 労働需要 **第 2 章** 労働需要曲線、生産関数
6. 5 月 21 日 労働市場 **第 3 章** 完全競争、不完全競争
7. 5 月 28 日 中間試験
8. 6 月 4 日 教育 **第 4 章** 人的資本理論、シグナリング理論
9. 6 月 11 日 失業 **第 5 章** 失業率、UV 曲線
10. 6 月 18 日 会社組織 **第 6 章** 終身雇用、内部労働市場
11. 6 月 25 日 賃金 **第 7 章** 年功賃金、賃金プロフィール
12. 7 月 2 日 労働時間 **第 8 章** 労働基準法、36 協定
13. 7 月 9 日 人事システムと人事評価 **第 9 章** 職能資格制度、職務等級制度
14. 7 月 16 日 人事異動 **第 10 章** 配置転換、キャリア・ツリー
15. 7 月 23 日 まとめ（期末試験）

II. 評価

- ① 期末試験
- ② 中間試験を課す。
- ③ 期末試験、中間試験ともに持ち込みは不可。

III. 注意

講義はレジュメを配ることが多いが、ノートをとる用意をしてくること。

教科書は講義中手元に置いておき、いつも参照できるようにしておくこと。

教科書

小崎敏男・牧野文夫・吉田良生編 [2011] 『キャリアと労働の経済学』 日本評論社。

参考文献

大森義明 [2008] 『労働経済学』 日本評論社。

大竹文雄 [1998] 『労働経済学入門』 日経文庫。

宇仁宏幸・坂口明義・遠山弘徳・鍋島直樹 [2010] 『入門社会経済学－資本主義を理解する－』 第2版 ナカニシヤ出版。

飯田泰之 [2012] 『飯田のミクロー新しい経済学の教科書①－』 光文社新書。